

週刊 大貫のり夫

市政ファイル No.543

日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告
発行日：2016年10月26日（水）
事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



コミュニティバス導入を 次期中期4ヵ年(2018-2021)計画に

決算特別委員会の政策局審査で14日、私・大貫はコミュニティバスの導入を次期4ヵ年(2018-2021)計画に盛り込むよう要求しました。

コミュニティバス(コミバス)は、

超高齢社会を踏まえ、地域での高齢者等の移動手段の確保のため、自治体が独自に、または民間交通会社に委託して運行するものです。

< 2面に続く >

「江戸バス」一ヵ年定期券（個人協賛）販売中



一ヵ年定期券を販売しております。



上は、東京都中央区で走るコミュニティバス「江戸バス」です。2009年12月にスタートしました。中央区がバスを購入し、運行を(株)日立自動車交通に委託し、赤字が出た場合に区が補てんします。バス停の位置や路線については、区と住民が相談して決定しています。

無料法律相談

次回は**11月2日**

予約制（大貫）
090-5311-1879

(< 1面より >)

現行の横浜市中期4年(2014-2017)計画では、「超高齢社会に対応した地域に身近な公共サービスを将来にわたり確保することが重要」として、地域交通サポート事業を進めるとしています。市の施策の中にはコミバスは全く入っていません。

地域交通サポート事業には行政からの財政支援はありません。すべて地域住民が、バスの車体も運行経費の責任で行うというものです。

一方、コミバスは、国土交通省の導入マニュアルでは「交通空白地域、不便地域の解消を図るため市町村が主体的に計画する」として自治体が運行面、費用面を負担するとしています。

横浜市政策局のコミバスに対する認識は、中山間地や人口減少で公共交通的なバスが存続できないような場合に導入するというもので、現段

	地域交通サポート事業	コミュニティバス
概要	生活に密着した交通手段の導入に向け、その実現に至るまでの地域主体の活動を支援	交通空白地域・不便地域の解消等を図るため、市町村等が主体的に計画
運営	行政からの財政支援に頼らない自立した運行	自治体が運行面、費用面を負担

階の判断では考えていないというものです。

しかし、私は、中山間地などだけでなく都市部でもコミバスは導入されているとして、神奈川県内の導入状況(次ページの表)を紹介。さらに都内での例を示し、政策局の認識を改めるよう求めました。

政策局長は、「人口が減少していく超高齢社会や地域の変容…そういった中で、例えば医療施設や社施設をどうしていくか、最寄品を買う商業施設をどうして行くか、様々な施設とのバランスも含めながら考えていかなければいけないと思います。そうした意味において、中長期的な視点に立って今後、検討していくべきものだと思います」と答弁。

私は、「今後検討する」では遅いとして、次期中期計画にコミバスの導入計画を入れるよう、求めました。



神奈川県内他都市のコミュニティバスの状況

No.	自治体	実施主体
1	川崎市	交通事業者、地域住民、自治体
2	相模原市	自治体
3	横須賀市	交通事業者、自治体
4	平塚市	自治体
5	藤沢市	交通事業者、自治体
6	小田原市	自治体
7	茅ヶ崎市	自治体
8	秦野市	交通事業者
9	厚木市	地域住民(一般社団法人)
10	大和市	自治体
11	海老名市	自治体
12	座間市	自治体
13	綾瀬市	自治体
14	寒川町	自治体
15	二宮町	自治体
16	中井町	自治体
17	真鶴町	自治体
18	湯河原町	自治体
19	愛川町	自治体

※上の表は、質問に当たり政策局に作成してもらったものです。出典は神奈川県交通関係ソフト施策事例集から抜粋したもので、表中の川崎、横須賀、藤沢、厚木などは、ガソリン代を除く車のリース代は当該市からの支援で、それ以外は住民や交通事業者自主運行と自主財源で運営され、赤字補てんはされず、一般的なコミュニティバス事業の分類には入りません。

寿福滋写真展



「杉原千畝と命のビザ —シベリアを越えて—」

ちょっと気になる催し 2

第2次世界大戦中「命のビザ」を
発給した外交官として有名な杉原千
畝の企画展が、横浜市歴史博物館で
行われています。

杉原千畝について、歴史博物館の
ホームページでは次のように紹介し
ています。

「杉原千畝は、第2次世界大戦中、
ナチス・ドイツの迫害により命の危
険にあったユダヤ系難民などへ、大
量の日本への通過ビザを発給し、そ
の『命のビザ』は6千人の人びとを
救済しました。その勇気ある人道的
行為は世界的に高く評価されていま
す。

本企画展は長年にわたり杉原千畝
の足跡を追い続けてきた寿福滋(じゅ
ふくしげる)氏の写真展で、難民の
自由への逃避行をたどる内容です。」

歴史博物館は横浜市営地下鉄セン
ター北駅下車、徒歩5分です。



11月27日(日)まで

会 場：横浜市歴史博物館

開館時間 9:00~17:00

休館日 月曜日

観 覧 無料

主 催 横浜市歴史博物館

電 話 045-912-7777



メダカの独り言 栗が旬！栗はカリ
ウムはりんごの4倍、
食物繊維はさつまいもの2倍、数週間の
低温貯蔵で甘みが3倍に増す。一方、
「天津甘栗」と銘打つ屋台の中には、古
い栗を混ぜたり見本より量が少なかった
り悪質な所もあるので、要注意！(K)